

コニカミノルタ八王子研究所見学会 感想文

先進理工学専攻2年 松木啓一郎

2月21日に東京の八王子研究所へ伺い、施設内の見学やコニカミノルタが取り組む様々な事業、開発した製品の説明をしていただきました。コニカミノルタが目指す「新しい価値の創造」に肌で触れるという、非常に刺激的な経験でした。

見学を終えて、1月に山名社長が講話でおっしゃっていた「サイバーフィジカルシステム」はこれまでのカメラ・フィルム事業に取り組むコニカミノルタだからこそ着想に至ったのだと強く感じました。蛍光ナノイメージングによるガンなど特定タンパク質の特定・定量化やポリゴンレーザーによる分析技術、ガス検知カメラ「HANA」など、様々な技術・製品の説明をしていただく中で、至る箇所においてカメラ・フィルム事業時代の技術からの着想・発展であることを知りました。これまでの自身の売り・持ち味を正確に把握しているからこそ、既存技術を最先端への技術へ昇華できるのだと思います。研究者を目指す身として、深く感銘を受けると同時に、今後自分の研究生活においても是非見習い、参考にしたいと思います。

加えて、研究所で働く社員の方達とお話しする機会もいただき、仕事の内容や魅力などを拝聴いたしました。開発事業において、アイデアの提案から製品化まで関わり続ける事が出来る点は非常に魅力的であり、社員の方達の強い熱意、積極性を感じました。また、日本の学生から受ける印象として、より高い積極性やプレゼンテーション能力を養うべきというご指摘をいただきました。

以上のような、今後の研究生活において非常に勉強になる、刺激的な機会を提供して下さい、まことにありがとうございます。